

ポイントUPモール



ネットでの
お買い物なら

ポイントUPモール

経路するだけでポイントが最大20倍!貯まります。
使わなきゃもったいない!

ポイントUPモール 経路でお買い物すると... ※通常200円につき1ポイント獲得

50,000円の家電製品を
購入した場合



200,000円のツアーを
予約した場合



ポイント2倍ショップなら

ポイント4倍ショップなら

通常
250
ポイント

500
ポイント

通常
1000
ポイント

4000
ポイント

ポイントUPモールのご利用はパソコン・スマートフォンより

<https://pointupmall.com/009/>

※お手持ちのカードを選択し、ご利用ください。※事前にVpassへのご登録(無料)が必要になります。



お客さまの“不安”を“安心”に
3つの機能でサポートします



ご利用通知サービス



カードをご利用いただいた際に、ご利用内容をメールおよびアプリでのプッシュ通知でリアルタイムにお知らせするサービスです。

使いすぎ防止サービス



当月のカードご利用金額の合計がお客さまの指定した金額を超えたタイミングで、メールおよびアプリでのプッシュ通知でリアルタイムにお知らせするサービスです。

あんしん利用制限サービス



海外での利用やネットショッピングでの利用を制限したい場合に、自分自身や家族カード分の利用制限の設定を行うことができるサービスです。



アイホテル 上尾

ビジネスはもちろん
イベントやレジャーの拠点に便利。

アイホテル上尾は、JR上尾駅から徒歩5分圏内にあるビジネスホテルです。出張やレジャーなどお客様のニーズに合わせた利用ができ、さいたまスーパーアリーナや鉄道博物館など観光地へのアクセスも良好です。また、お部屋にあるテレビはVODルームシアターを搭載しており、有料にはなりますがさまざまなジャンルの映画や番組を視聴することができます。

清掃の行き届いた快適なお部屋でお寛ぎいただけるようにスタッフ一同尽力させていただきます。皆様の当ホテルのご利用心よりお待ちしております。

アイホテル上尾



〒362-0035
埼玉県上尾市仲町1-2-1
TEL: 048-778-8944
JR高崎線「上尾」駅東口より徒歩約5分
<https://www.aihotel.jp/ageo/>

会員限定プレゼント

FRANCAIS/フランス フランセビスキュイ

サクサクに焼きあげたストロベリークッキーで、カマンベールチョコレートサンド。甘酸っぱさとほんのり塩味の組合せがお互いを引き立て、クセになってしまいそうな味わいをお楽しみください。

フランスの「フランセビスキュイ」を抽選で10名様にプレゼント!

ハガキに「フランセビスキュイ」と書いて、住所・氏名・年齢・電話番号およびこの情報誌の感想をご記入のうえ、下記までお送りください。ご応募は、弊社カード会員様に限りです。

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-3

(株)東京クレジットサービス

『ぶりっじ21』編集部プレゼント係 (締切)2024年5月15日 ※消印有効

プレゼントの当選者は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

ホームページからも
ご応募いただけます。



CARD
LIFE
CARE

偽サイトに
カード情報を
入力してしまったら...



SNSの詐欺広告から遷移するケースが急増中

インスタグラムやYouTube、フェイスブック等で、存在しない会社が格安のコンタクトレンズやチョコレート等のギフト商品の詐欺広告を掲載。そのまま偽決済サイトへ誘導し、クレジットカード番号や有効期限、口座番号、暗証番号などを入力させますが、決済エラーの表示を行い個人情報だけ盗みとる手口が横行。

⚠️ カード番号を
偽サイトに打ち込んだ
時点で遠隔操作で個人情報が
抜き取られています!

不正利用の届け出を弊社が受領した日
から61日以内に生じた損害は、補償の
対象になりません。ただちに下記まで
ご連絡をお願いいたします。

- 1 カード会社へ電話
- 2 カード停止&再発行
- 3 利用履歴の確認



■万が一、紛失や盗難に遭われたら、ただちにVJ紛失
盗難デスク(24時間受付・年中無休)にご連絡ください。
0120-919456 (通話料無料) [東京03-6627-4057 大阪06-6445-3530]



※本誌に掲載された読者プレゼントやチケット購入等の応募ハガキ・申し込みハガキに記載された個人情報につきましては、抽選、当選のご連絡、賞品やチケットの発送のみ使用し、法令等に基づいて当社が責任を持って管理・廃棄いたします。

ぶりっじ通信

●三菱UFJ管弦楽団のコンサートが久々に開催された。現役の社員、OB/OG等で構成されるオーケストラで、当日はドヴォルザーク、チャイコフスキーなどの演奏曲を鑑賞した。忙しい仕事の合間をぬって練習を重ねるメンバーに敬意を表しつつ、素晴らしい演奏に心が和んだ。以前アムステルダムに住んでいた折、コンサートへボウが近く、クラシックに造詣が深い訳ではなかったが時折出掛けた。威容を誇る建物が完成したのは1888年、同年ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の前身が設立された。いつも2階席を予約したが、階段の横にコート掛けが並び観客の多くが自分のコートを掛けていく。ドレスアップした煌びやかな人々が集う雰囲気を感じていたが、服装も質素な人が多く、むしろ人々の日々の暮らしの一部となっているように映った。世界三大交響楽団の演奏を日常的に楽しめる、これがヨーロッパの真の豊かさなのかと感じた。(ステイコ)

お客様情報更新のお願い

より安心してカードをご利用いただくために、定期的なお客様情報*の更新をお願いいたします。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

<https://www3.vpass.ne.jp/aml.jsp> ▶東京クレジットサービスを選択▶登録情報の更新へ

※外国籍のお客様は在留期間等、法人のお客様は実質的支配者等の情報を含みます。

三菱UFJフィナンシャル・グループ (株)東京クレジットサービス

ぶりっじ21

5
May 2024

映画で巡る世界の街 Vol.60
ジュネーヴ



モンブラン橋 ジュネーヴの玄関口であるコルナヴァン駅からモンブラン通りを歩くで見えてくるのが、ローヌ川に架かる「モンブラン橋」。新市街と旧市街への架け橋となっていて、橋の上からはレマン湖やジュネーヴの街並み、大噴水や大観覧車が見渡せる。橋の欄干にはイベントなどに応じて、スイス国旗やジュネーヴ州など26の州旗などが掲げられ、華やかな印象。夜はライトアップされた幻想的な夜景など、ジュネーヴのさまざまな姿を見ることが出来る。



「ぶりっじ21」は
ホームページでも
ご覧いただけます。

三菱UFJフィナンシャル・グループ
(株)東京クレジットサービス

映画で巡る世界の街 Vol.60

ジュネーヴ

所在地 スイス連邦

エレガントな
国際都市、ジュネーヴ

レマン湖の南西部に位置するジュネーヴ州の州都、ジュネーヴ。その歴史は古く、ローマ時代にはガリア人の城塞町として知られていました。16～17世紀頃、フランスからの宗教難民によって時計の製造技術がもたらされると、時計製造が主要産業に成長します。フランス革命時にフランスに併合されますが、1815年のウィーン会議でスイスの独立と永世中立が保証されると、ジュネーヴ州はスイスの一州となります。

国連や赤十字の発祥の地でもあるジュネーヴは、その後、永世中立国スイスの都市として、WHO(世界保健機関)をはじめ多くの国際機関が集まる「国際都市」として発展してきました。また、レマン湖畔周辺はリゾート地として人気が高く、ヨーロッパを中心に多くの観光客が訪れています。



スイス最西部に位置し、国内ではチューリッヒに次ぐ大都市。15.93km²の小さな都市だが人口は約20万人(2017年)。「国際都市」と呼ばれるだけに、人口のうち外国人居住者は約4割を占める。スイスの時計産業の中心地として栄えた歴史を持ち、高級時計のパテック・フィリップやヴァシュロン・コンスタンタンなどの本店や本社が軒を連ねているジュネーヴの街並みは、エレガントな雰囲気漂っている。

中世の趣が残る旧市街

ジュネーヴが舞台となった映画には名作と呼ばれるものがあります。古くはジャン＝リュック・ゴダール監督の『小さな兵隊』(1963・フランス)。これはアルジェリア独立戦争をテーマにした映画で、60年代のジュネーヴの街並みをモノクロの映像で楽しめます。他にも、スイス銀行から金の延べ棒を強奪する『黄金の七人』(1965・イタリア)やWHOにテロリストが侵入し、病原菌が拡散されるパニック映画『カサンドラ・クロス』(1976・イタリア/イギリス/西ドイツ/フランス/アメリカ)などが有名です。さらに、ポーランドの巨匠キエシロフスキー監督の遺作『トリコロール 赤の愛』(1994・フランス/ポーランド/スイス)では、ジュネーヴに住む女子大生と、電話を盗聴する趣味を持つ初老の元判事との交流を描きながら、終盤では3部作の登場人物の運命が交錯していきます。この映画では、旧市街にある観光スポット「ブルド・フル広場」もロケ地でした。広場周辺には人気のカフェやピストロが集まっており、映画でもオープン



古代ローマ時代には市場があった場所にある「ブルド・フル広場」。現代ではカフェやギャラリーなどが集まる人気エリア。

カフェで食事するシーンで使われています。また、15～17世紀の建築物が残されている旧市街は、街のシンボリック存在の「サン・ピエール大聖堂」をはじめ観光スポットが点在しているところ。石畳の路地や中世の雰囲気漂う街並みは、映画にも多く登場しています。



ギリシア神殿を思わせる壮麗な造りの「サン・ピエール大聖堂」。改築や増築により、さまざまな建築様式が混在しているのも見どころ。

国際機関が集まる「アリアナ公園」界限

近年では、1985年に実際に起きたフランス諜報機関による船の爆破事件に基づくスパイサスペンス映画『スパイ・バウンド』(2004・フランス)も、ジュネーヴがロケ地。猛スピードで繰り広げるカーチェイスとスタントのシーンは、市内の公共道路や高速道路を閉鎖して撮影されました。

ジュネーヴの繁華街には、時計をはじめ高級ブランドが集まっている旧市街の「ローヌ通り」や、土産物店も多い新市街の「モンブラン通り」などがありますが、お土産選びで訪れたいのが、1947年にジュネーヴで創業したチョコレート店「ステットラー」です。スイスはチーズだけでなく

チョコレートも有名なので、ジュネーヴ土産にも最適です。レマン湖畔の「アリアナ公園」近くにあるステットラーの店舗にはカフェが併設されているので、ロケ地巡りの休憩にもおすすめです。

また、アリアナ公園内には「パレ・デ・ナシオン(国際連合ヨーロッパ本部)」があり、見学もできます。界限にはWHOなどの国際機関が点在しているので、散策するだけでも旧市街とは違う「国際都市」の一面を垣間見ることができます。

ジュネーヴを訪れたらぜひ食べたいのが、ジュネーヴの郷土料理チーズフォンデュ。旧市街にある「レ・ザミュール」は同名のホテルに併設されたレストランで、“チーズフォンデュを食べるならこの店”といわれるほどの名店です。オーソドックスなチーズフォンデュだけでなくベーコン入りなど、スイスチーズをいろいろ楽しめるのも人気の理由。スイスのローカルワインを飲みながら、本場のチーズフォンデュを味わえるのは、旅ならではの醍醐味です。



「ローヌ通り」にはパテック・フィリップの本店やシャネルやエルメス、ルイ・ヴィトンなど多くの高級ブランドが揃っている。



チーズフォンデュは、チーズを白ワインなどで煮込んだスイスの家庭料理。日本ではいろいろな具材を使うが、ジュネーヴはパンが主流。

Genève — アクセス —



成田空港(東京)からチューリッヒ空港まで約14時間30分。チューリッヒからジュネーヴ空港まで約1時間。空港から市内中心部まで車で約20分。



レマン湖にある「大噴水」は最大140mの高さまで噴き上がるジュネーヴのシンボル。

EXHIBITION

デ・キリコ展 上野

衝撃を与えた不思議の世界へ、ようこそ。

4月27日から8月29日まで、上野の東京都美術館で「デ・キリコ展」が開催されます。ジョルジョ・デ・キリコは、20世紀を代表する巨匠の一人。名声を高めた「形而上絵画」は、ダリやマグリットといった後のシュルレアリスムの画家をはじめ、多くの芸術家に影響を与えました。本展は初期の自画像や肖像画から、代名詞ともいえる「形而上絵画」、西洋絵画の伝統に回帰した作品、そして晩年の「新形而上絵画」まで、100点以上の作品でデ・キリコ芸術の全体像に迫ります。



《形而上的なミュージアム》

1918年 油彩・カンヴァス カステッロ・ディ・リヴォリ現代美術館(フランチェスコ・フェデリコ・チェッラーティ美術財団より長期貸与) © Castello di Rivoli Museo d'Arte Contemporanea, Rivoli-Turin, long-term loan from Fondazione Cerutti © Giorgio de Chirico, by SIAE 2024

●交通/JR線「上野」駅公園口より徒歩7分、東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅7番出口より徒歩10分、京成線「京成上野」駅より徒歩10分 ●開室時間/9:30～17:30、金曜日は20:00まで開室 ※入室は開室の30分前まで ●休室日/月曜日、5/7、7/9～16 ※ただし、5/6、7/8、8/12は開室 ●観覧料/一般2,200円 ●お問い合わせ/050-5541-8600(ハローダイヤル) ※土曜・日曜・祝日及び8/20以降は日時指定予約制

この展覧会の無料観覧券を抽選で3組6名様にプレゼント! ハガキに「デ・キリコ展」と書いて住所・氏名・年齢を明記のうえ、よろしければこの情報誌の感想を書き添えて当社宛にお送りください。(締切:5月15日※消印有効)

【特別展】犬派?猫派? 一俵屋宗達、竹内栖鳳、藤田嗣治から山口晃まで

広尾

犬と猫を描いた名作が大集合!

5月12日から7月7日まで、広尾の山種美術館で【特別展】「犬派?猫派? 一俵屋宗達、竹内栖鳳、藤田嗣治から山口晃まで」が開催されます。ペットとして最も人に親しまれている犬と猫は、古くから日本の絵画に描かれてきました。俵屋宗達が水墨で描いた《犬図》(個人蔵)をはじめ、竹内栖鳳の《班猫》【重要文化財】(山種美術館)、藤田嗣治の《Y夫人の肖像》(株式会社三井住友銀行)など、本展では、犬と猫を題材としたバラエティに富む作品が一堂に会します。絵画に描かれた愛らしい犬と猫の姿をお楽しみください。



神坂雪佳「百々世草」巻2より「狗児」 1909(明治42)年 多色摺木版 芸神堂

●交通/JR・東京メトロ日比谷線「恵比寿」駅より徒歩10分、都バス恵比寿駅西口前より「学06番日赤医療センター前行」広尾高校前下車徒歩1分、渋谷駅東口54番乗り場より「学03番日赤医療センター前行き」東4丁目下車徒歩2分 ●開館時間/10:00～17:00 ※入館は16:30まで ●休館日/月曜日 ●入館料/一般1,400円ほか ●お問い合わせ/050-5541-8600(ハローダイヤル) ※会期中、一部展示替えあり

この展覧会の無料観覧券を抽選で5組10名様にプレゼント! ハガキに「犬派?猫派?」と書いて住所・氏名・年齢を明記のうえ、よろしければこの情報誌の感想を書き添えて当社宛にお送りください。(締切:5月15日※消印有効)

●展示会会期が変更になる場合があります。美術館にお問い合わせください。 ●チケットの返金はご容赦願います。

ホームページからもご応募いただけます。

